

## 第70回静岡県青年祭 剣道実施要項

1. 日 時 令和6年8月25日(日) 9時30分受付 10時00分開会
2. 会 場 静岡県剣道連盟 道場 「養浩館」 054-263-5428  
静岡県葵区宮前町355 (静岡県護国神社境内)
3. 主 催 静岡県青年団連絡協議会、 一般社団法人 静岡県剣道連盟
4. 参加費 1チーム 男子12,000円 女子7,000円  
当日、徴収します。(傷害保険料含む)
5. チーム編成
  - (1)男子団体戦…監督1名、選手5名(先鋒、次鋒、中堅、副将、大将)、計6名とする。
  - (2)女子団体戦・・・監督1名、選手3名(先鋒、中堅、大将)、計4名とする。
  - (3)男子団体の大将は30代の者とする。
  - (4)男女団体の監督は選手を兼ねることができる。
6. 参加資格
  - (1) 本大会の参加資格は、下記の通りとする。但し監督はこのかぎりではない。
    - ア. 平成元年4月2日以降平成18年4月1日までに出生した者。
    - イ. 令和6年4月30日以前から引き続き静岡県に居住する者。
    - ウ. 静岡県剣道連盟登録会員とする。
    - エ. 地域で活動する青年を参加対象とする。
    - オ. 大学生の参加を2名以内で認めるが、全日本学生剣道連盟に加盟する者は参加できない。
  - (2) 過去において、次に掲げる大会に出場した者は選手として参加できない。
    - ア. 国際大会ならびに全日本剣道選手権大会
    - イ. 国民体育大会剣道競技(少年の部の出場は除く)
    - ウ. 全日本都道府県対抗剣道優勝大会(高校生・大学生時の出場は除く)
    - エ. 全国教職員剣道大会
    - オ. 全国警察剣道大会
7. 試合方法
  - (1)「大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」により実施する。(面マスク又はシールド着用)
  - (2)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則及び「暫定的な試合・審判方法」で行う。

審判は出場チームから選出して行う。(対戦外のチームで審判を行う)

    - ア. 団体戦は、トーナメント方式又はリーグ戦により行う。(組合せは主催者に一任のこと)
    - イ. 団体戦の試合は、3本勝負とし、試合時間は男子5分、女子3分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。なお、同勝者数、同本数の場合(リーグ戦は終了後)代表戦を行い1本勝負で 時間を3分に区切り3回で5分の休憩をとり勝敗が決するまで行う。

なお、代表戦は先鋒～大将の中より任意の選手を選出する。

8. 全国青年剣道大会

(1) この大会は、全国青年剣道大会の予選を兼ねる。

静岡県より団体、男女各1チームが全国青年剣道大会に参加する。

団体にエントリーした選手は個人戦にも出場する。

期 日 令和6年11月9日(土)～10日(日)

会場 東京武道館

(2) 全国大会参加に伴う経費についてはチーム負担とするが、静岡県剣道連盟が一部を助成する。

9. 申込締切日 **令和6年8月10日(土)**

10. 申込先 静岡県剣道連盟

〒420-0822 静岡市葵区宮前町355

電話054-263-5428 FAX054-263-8367

11. 問合せ先 静岡県青年団連絡協議会

〒420-0068 静岡県静岡市葵区田町1-70-1

E-mail shizuokaseinen@gmail.com

担当 山梨

又は、静岡県剣道連盟 事務局

# 第70回 静岡県青年祭 剣道 申込書

(平成元年4月2日以降平成18年4月1日までに出生した者)

※傷害保険申込のため住所は必ず記載  
 ※監督は選手と兼ねることができる。

区分	称号段位	氏名	生年月日	年齢	住	チーム名	職業
						所	
監督			・		〒		
先鋒			・		〒		
次鋒			・		〒		
中堅			・		〒		
副将			・		〒		
大将 (30才~35才)			・		〒		

参加料は当日、徴収します。

申込 (団体) 責任者

令和 年 月 日

連絡先電話

# 第70回 静岡県青年祭 剣道 申込書

(平成元年4月2日以降平成18年4月1日までに出生した者)

※傷害保険申込のため住所は必ず記載  
※監督は選手と兼ねることができる。

## 【女子団体】

区分	称号段位	氏名	生年月日	年齢	住	チーム名	職業
						所	
監督			・ ・		〒		
先鋒			・ ・		〒		
中堅			・ ・		〒		
大将			・ ・		〒		

参加料は当日、徴収します。

申込 (団体) 責任者

令和 年 月 日

連絡先電話